

NUcross
第5回 研究交流会

健康と生活習慣の未来

2024/6/11(火)

17:00-18:30

会場：奈良カレッジズ交流テラス

参加費
無料

現代社会では、健康な生活習慣の促進や病気の予防が重要な課題であり、医学、栄養学、心理学、情報技術など、健康に関連する多くの分野が存在しています。今回の研究交流会では「生活健康学」と「スポーツ医学」といった2つの異なった視点でそれぞれの分野の研究者に、研究内容をお話しいただきます。講演を聴くだけでなく、質疑応答やざっくばらんに交流する時間もありますので是非ご参加ください。

奈良女子大学
高浪 景子 准教授（生活健康学領域）

心理的要因や社会的要因が与える痒み感覚への影響

痛みに比べてマイナーな知覚とされている”かゆみ”ですが、アトピー性皮膚炎やドライスキンのように慢性化すると、掻き続けてしまうことで皮膚のバリアが破壊され、さらに痒みが増悪する「痒みの悪循環」によって引き起こされる心身の不調が大きな問題となっています。今回、日常生活の中でかゆみ過敏を引き起こす環境や社会的要因、精神的要因とその神経機構についてお話します。

奈良教育大学
笠次 良爾 教授（学校保健・スポーツ医学）

スポーツへの多様な関わり方
—TOKYO2020や奈良マラソンなどを支える立場から考える—

研究テーマは「傷病予防」です。児童生徒や選手が主体的にケガや熱中症などの傷病予防に取り組むためにどうすればよいか、スポーツ医学の最新の知見を現場に落とし込むための方策について、保健管理ならびに保健教育両方の観点から、学生だけでなく現場の教員や指導者、さらに児童生徒や選手と共に考え取り組んでいます。

ご予約はこちら

お問合せは

奈良国立大学機構 奈良カレッジズ連携推進センター
異分野交流プロジェクト推進専門部会「NUcross」



奈良市北魚屋東町
0742-20-3411

